

平成 24 年度事業計画

【1】公益事業の部

1. 一般研究助成

1. 第32回一般研究助成対象者の発表論文をまとめて「がん治療のあゆみ」第32巻を刊行する。
2. 第33回一般研究助成の選考を行う。
3. 第33回一般研究助成贈呈式、第32回研究発表会を開催する(2012. 12. 7)。

2. 臨床研究助成

JFMC28-0001：切除不能大腸癌肝転移に対する肝動注化学療法(WHF療法)の有効性に関する研究
(第Ⅱ相試験)

1. 最終報告書を作成する。

JFMC32-0501：大腸癌肝転移に対する肝切除後の動注化学療法と全身化学療法併用
(WHF+UFT/oral LV療法)の有効性に関する研究(第Ⅲ相試験)

1. 最終報告書を作成する。

JFMC33-0502: StageⅡB/Ⅲ大腸癌に対する術後補助化学療法としてのUFT/LV経口療法の治療スケジュールに関する第Ⅲ相比較臨床試験

1. 追跡調査を行う。
2. 記録用紙の回収を行い、データ処理を行う。
3. 最終報告書を作成する。

JFMC34-0601：ホルモン陽性StageⅡ,ⅢA,閉経後乳癌に対するエキセメスタン24週間術前治療の有効性の検討(臨床第Ⅱ相試験)

1. 追跡調査を行う。
2. 記録用紙の回収を行い、データ処理を行う。

JFMC36-0701：進行・再発胃癌に対するTS-1単独療法/ TS-1+レンチナン併用療法による第Ⅲ相試験

1. 追跡調査を行う。
2. 記録用紙の回収を行い、データ処理を行う。
3. 最終報告書を作成する。

JFMC37-0801：StageⅢ(Dukes' C)結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのカペシタビンの至適投与期間に関するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験

1. 追跡調査を行う。
2. 記録用紙の回収を行い、データ処理を行う。
3. 学会発表を行う(2012 ASCO Annual Meeting, 2012. 6)。

JFMC37-0801 (付随研究)：結腸癌術後治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのカペシタビン投与期間延長によるHRQOLおよび医療経済性への影響の調査

1. 記録用紙の回収を行い、データ処理を行う。
2. 学会発表を行う(第5回国際医薬経済・アウトカム研究学会(ISPOR), 2012. 9. 2~4)。

JFMC38-0901: pTNM stage II 直腸癌症例に対する手術単独療法及びUFT/PSK療法のランダム化第III相比較臨床試験

1. 追跡調査を行う。
2. 記録用紙の回収を行い、データ処理を行う。

JFMC39-0902: 大腸癌術後の消化管機能異常に対する大建中湯 (DKT : TJ-100) の臨床的効果 (プラセボを対照とした多施設二重盲検群間比較試験)

1. 追跡調査を実施し、記録用紙の回収を行い、データ処理を行う。
2. 主要評価項目について報告を行う。

JFMC39-0902 (付随研究): 大腸癌術後の消化管機能異常に対する大建中湯 (DKT : TJ-100) の臨床的効果 (プラセボを対照とした多施設二重盲検群間比較試験)
付随研究: 消化管通過時間を指標として

1. 最終報告書を作成する。

JFMC40-1001: 肝癌切除術施行後の消化管機能異常に対する大建中湯 (DKT : TJ-100) の臨床的効果 (プラセボを対照とした多施設二重盲検群間比較試験)

1. 最終報告書を作成する。

JFMC42-1002: 開腹下胃全摘術施行後の消化管機能異常に対する大建中湯 (DKT : TJ-100) の臨床的効果～予防的効果に関する探索的検討～ (プラセボを対照とした多施設二重盲検群間比較試験)

1. 症例集積を行う。
2. 記録用紙の回収を行い、データ処理を行う。

JFMC43-1003: 切除不能進行・再発胃癌症例に対するTS-1の連日投与方法および隔日投与方法のランダム化第II相試験

1. 症例集積を行う。
2. データ処理を行う。

JFMC44-1101: 治癒切除不能な進行・再発胃癌症例におけるHER2の検討 — 観察研究 —

1. 症例集積を行う。
2. データ処理を行う。

JFMC45-1102: 前治療歴を有するHER2強陽性 (IHC3+または、IHC2+かつFISH+) 進行・再発胃癌症例を対象とするトラスツズマブ/パクリタキセル併用療法—第II相試験—

1. 追跡調査を行う。
2. 記録用紙の回収を行い、データ処理を行う。

JFMC46-1201: 再発危険因子を有するStage II 大腸癌に対するUFT/LV療法の臨床的有用性に関する研究

1. 2012年5月から症例集積を開始する。
2. EDCによるデータ回収を行い、データ処理を行う。

3. 学術・企画委員会

公益事業及び収益事業に係る臨床研究を協議、検討予定である。

4. 倫理委員会

公益事業及び収益事業に係る新規研究について審議を行う。

5. データセンター

1. 研究データの審査、収集入力・チェック・集計、及び解析を行う。
2. 研究データ処理の新システム開発についての検討を行う。

6. 講演会及び講習会等事業

・がん治療の均てん化の観点から、当財団でも最近のがん治療についての講演及び普及啓蒙活動が必要になり、講演会等を開催する予定である。

7. 厚生労働科学研究推進事業

(1) 「第3次対がん10か年総合戦略」におけるがん臨床研究推進事業とその内容

①外国人研究者招へい事業

外国人研究者を招へいし、海外との研究協力を推進し、厚生労働科学研究の向上をはかる。

【がん臨床研究分野】

平成24年度 年間予定 2名

②外国への日本人研究者派遣事業

国内の若手日本人研究者を外国の研究機関及び大学に派遣し、厚生労働科学研究を実施することにより、その成果を当該研究に反映させる。

【がん臨床研究分野】

平成24年度 年間予定 1名

③若手研究者育成活用事業（リサーチ・レジデント）

若手研究者をがん臨床研究に参画させ当該研究の推進を図るとともに、将来わが国の当該研究の中核となる人材を育成する。

【がん臨床研究分野】

平成24年度 年間予定 2名

④研究支援者活用事業

臨床的・リサーチ・コーディネーターやリサーチ・ライブラリアン等の人材を派遣し、研究者が研究に専念できるよう支援する。

【がん臨床研究分野】

平成24年度 年間予定 4名

8. 諸事業

がん集学財団ニュース
No. 39を刊行予定

【2】収益事業の部

・臨床研究事業

JFMC35-C1 (ACTS-RC)：術後補助化学療法におけるフッ化ピリミジン系薬剤の有用性に関する比較臨床試験（治癒切除直腸癌に対するUFT療法とTS-1療法との比較検討）

1. 追跡調査を行う。
2. 記録用紙の回収を行い、データ処理を行う。

JFMC41-1001-C2：Stage II /Stage III 結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法の認容性に関する検討

1. 追跡調査を行う。
2. EDCによるデータ回収を行い、データ処理を行う。

JFMC41-1001-C2 (付随研究)：Stage II /Stage III 結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法の認容性に関する検討ーオキサリプラチンの安全性指標に関する策定研究ー

1. EDCによるデータ回収を行い、データ処理を行う。

JFMC47-1202-C3：Stage III 結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法における5-FU系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第III相比較臨床試験

1. 第1回運営委員会を開催する。
2. 研究説明会を開催(6月9日 経団連会館予定)し、症例集積を開始する。

JFMC47-1202-C3 (付随研究)：Stage III 結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法における5-FU系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第III相比較臨床試験 付随研究

1. 第1回運営委員会を開催する。
2. 研究説明会を開催(6月9日 経団連会館予定)し、症例集積を開始する。